

「簡単」に受講できるオンラインセミナー

基礎から学ぶ「ハラスメント防止対策」セミナー

～ 多様性が求められる時代、最新の法律を理解し、事例等からハラスメント対策について学ぶ ～

講師：内幸町国際総合法律事務所 代表、弁護士 千葉博氏

2022年4月1日から中小企業の事業主にもパワーハラスメント防止措置が義務化されましたが、十分に対応できていない企業が少なくありません。

職場においては、セクハラ、パワハラ、モラハラ、マタハラなど、各種ハラスメントが原因となり、従業員の休職や離職、最悪の場合は自殺に至るケースもあり、ハラスメントが起こったという事例はSNSなどによって瞬く間に広がり、その信頼は簡単に損なわれてしまいます。

また、労働人口が減少する中で、ハラスメントが恒常化している企業は人材確保も難しく、組織全体へのモラルの低下につながっていき、生産性の低下、企業収益にも影響を及ぼしていきます。

本セミナーでは、労働関連法がご専門の内幸町国際総合法律事務所 代表 弁護士の千葉博氏をお招きし、総務・人事・労務担当者として初任の方や、ハラスメントの理解をあらためて復習したい方、また部下を指導する管理監督者の方々などを対象に、ハラスメントの基礎知識や対応についてわかりやすく解説致します。

※本セミナーは、WEB 会議システム「Zoom」を利用したオンライン開催（参加者に対してレジュメ、映像・音声をライブ配信）と致します。

※インターネット環境が整備されていれば、パソコン・タブレット・スマートフォンから、リアルタイムに受講が可能です。

【開催要項】

○日程：2024年3月12日(火)

○時間：13:15～16:30

○参加費：当協会会員 3,000 円/人（当協会非会員は 7,000 円/人）

○対象：総務・人事・労務担当者、ハラスメントの理解をあらためて復習したい方、管理監督者の方々など。

○定員：40名。定員になり次第、締め切ります。



【講師紹介】

東京大学法学部卒業。94年弁護士登録、高江・阿部法律事務所入所、実務経験を積み、現在に至る。

関東学院大学・神奈川大学・早稲田経営学院・東京リーガルマインドの講師などを歴任。分かりやすい講義には定評がある。

主な著書は「職場のハラスメント“セクハラ・パワハラ・マタハラ”の法律と対策」（三修社）、「人事担当者のための労働法の基本」（労務行政）、「これで納得！すぐわかる労働法 見る・読む・学ぶ実務講座の決定版」（労務行政）、「労働時間・休日・休暇 Q&A」（労務行政）、「労働法に抵触しないための人員整理・労働条件の変更と労働承継-Q&A」（清文社）など。

お問合せ・申込方法などについて

【お問合せ】一般社団法人茨城県経営者協会 薄井（〒310-0801 水戸市桜川 2-2-35 茨城県産業会館 11 階）
Tel：029-221-5301 Fax：029-224-1109 E-mail：usui@ikk.or.jp

【申込方法】別紙参加申込書にて、Fax または E-mail で、お申込みください。
お申込みをいただいた方には、開催日の 5 日前を目途に詳細を連絡致します。

【支払方法】現金書留、銀行振込の何れかにてお支払いください。

【振込先】常陽銀行本店 普通預金口座 No.6501 口座名：一般社団法人茨城県経営者協会
※お手数ですがお振込の際、貴社名の前に「0312」と入れてお振込頂けますと入金処理上、非常に助かります。可能であれば、ご協力のほどよろしくお願い致します。※記入例「0312〇△×商事」
※申込み後のキャンセルにつきましては、当日のお取り消し（欠席含む）のみキャンセル料として参加費の全額を申し受けます。その場合資料等を後日、ご送付申し上げます。

基礎から学ぶ「ハラスメント防止対策」セミナー プログラム（予定）

1. 急増する雇用トラブルと個別労働紛争

- (1) 雇用トラブルの増大の原因
- (2) いかなる意識を持って対応すべきか
- (3) コンプライアンスの重要性、問題が発生した場合の影響

2. ハラスメントについて

- (1) セクハラとは
- (2) パワハラとは
- (3) モラハラとは
- (4) マタハラとは
- (5) その他

3. セクハラへの対応

- (1) セクハラになりうる行為とは
- (2) セクハラを防止するには
- (3) セクハラを受けたとの申告があったときには
- (4) セクハラの実例と対処方法
- (5) その他

4. パワハラへの対応

- (1) パワハラとは
- (2) パワハラ概念をめぐる厚労省の動向
- (3) パワハラの多様な実例
 - ・「これは危ない」実例
 - ・直属の部下のみをケアすればよいのか
- (4) パワハラの法的責任
 - ・民事責任
 - ・刑事責任
- (5) パワハラにならないための上司の心がけ
 - ・パワハラ範囲の理解
 - ・感覚で乗り切れるか？
 - ・トラブルになった場合のリスクを知る
 - ・「若者」を理解できているか
- (6) パワハラへの訴えがあったときの対処法
 - ・上司として何が出来るか
 - ・初期対応の重要性
 - ・加害者に対する対応
 - ・被害者に対する対応

5. その他

- (1) マタハラへの注意点
- (2) モラハラへの注意点 等

「Zoom」を利用したオンライン開催（受講者に対してレジュメ、映像・音声をライブ配信） 基礎から学ぶ「ハラスメント防止対策」セミナー 参加申込書

Fax : 029-224-1109、E-mail : usui@ikk.or.jp
一般社団法人茨城県経営者協会 行き

参加者 所属役職名・氏名	E-mail

会社名			
所在地	〒		
申込担当者 氏名	申込担当者 所属役職名		
Tel	E-mail		

※ 詳細のご案内をメールでお送りさせていただきますので、必ずE-mailをご記入ください。

※ 今回の参加者及び申込担当者のデータにつきましては、請求書の送付及び参加者・講師への名簿配布以外の目的では使用しません。また、細心の注意をもって管理し、個人情報の漏洩、紛失、き損又は参加企業様の権利利益を損なうことの無いよう努めます。